

養護盲老人ホーム

福寿園 monthly

平成 24年 3月 22日 (木) 発行 第 019号



～年度末を迎えるにあたって～

3月1日、女性入所者さんと職員は和装に身を包み、

♪♪着物を着かえて 帯締めて

今日は私も晴れ姿～♪♪

と2日早い桃の節句を祝いました。

入所歴の長い方は32回目の園での雛祭りとなりました。

食事は口取りから始まり、散らし寿司、はまぐりの吸い物等々、ひな祭り料理のフルコースで皆さん大満足のご様子でした。



また、3月5・6日に、在籍12年目のY・Yさんの通夜、葬儀が園で取り行われました。肺炎での入院中に膵臓癌が見つかりましたが、ご本人のもう一度福寿園に帰りたいとの強いお気持ちを尊重し静養室に迎えました。その間約1ヶ月半、多分満足いただけだと思います。静かに息を引き取られました。身内は縁遠く、幸いにも元の雇用主様お二人が参列して下さい、入所者、職員でお見送りことができました。

開設して間もなく、入所者の中から故名誉理事長に「自分は身寄りもなく、もし自分が死んでしまったら？」と不安げに尋ねられました。その時、「私達は家族だからみんなで送り出してあげますよ！！」と言われ、入所者の皆さんが安堵された事を覚えています。食堂に祭壇が設われ、読経の中、入所者、職員からお別れの言葉があり、大好きだった酒、煙草、菓子等、また愛用の服やぬいぐるみ、白杖等を棺に納め、32年の間で数え切れないほどの方をお見送り致しました。

福寿園では日本の良き伝統、文化を重んじ年中の行事に取り入れております。

それは入所の皆さんにとって、幼い頃の思い出であり、一番輝いていた頃を思い出させ心豊かにしてくれます。

若い職員にとっては見るも聞くも初めての事が少なくありません。福寿園に入所して良かったと思って頂けるよう、開設当時と変わらぬ気持ちで視覚障害者の方々と共に歩み続けて参ります。



私はこの3月で施設長を退任させていただきます。

長い間、本当にありがとうございました。

後任には現在総主任をしております、林美恵子が着任いたします。

今後とも宜しくお願い致します。

施設長 青藤 久代

【養護盲老人ホーム福寿園☆あんなこと、こんなこと】③

～『リフレッシュ』について～

それぞれの入所者に、3ヶ月に1回程度、「リフレッシュタイム」が計画されます。それぞれの入所者、個人個人に合わせた気分転換の機会を提供いたします。園の中では体験できないこと、食べてみたいもの、行ってみたい所、皆さんからの希望を叶えるスペシャルな時間です。

例えば、喫茶店へのモーニングや、潮干狩り、博物館、カラオケ、美味しいランチ、そして夜店など、今の時期ならいちご狩りや菜の花見物へ出掛けたりもします。また、故郷へ帰り、お墓参りなどの希望もあります。入所者の皆さんが心身共にリフレッシュされ、とびっきりの笑顔で過ごされる、そんな時間を大切に差し上げたいと思っております。



福祉QC活動について

「福祉QC活動」という言葉をご存知でしょうか？当初製造の現場で品質管理や業務改善の手法として始まったQC活動は、利用者へのサービスの向上を図ることや、生きがいのある明るい職場をつくること、さらには職員の資質の向上を図ることなどの目的のもとに現在福祉の分野でも広く活用されています。

実際、現場の第一線の職員が問題を掘り下げることで当事者意識が高まり、利用者満足を高めるための創意工夫への積極的な取り組みが期待できるとともに、サークル活動を通して業務改善を行うことで、成長・達成・評価の喜びが得られ、業務を通しての人材育成にも大きな効果が得られています。QC活動の効果を数字で表すと、人からの命令で行った仕事の「できばえ（生産性）」を1とした場合、自主的に行った仕事はその1.6倍、自主的なグループ活動は1.6の2乗である2.56倍であることが実証されているそうです。

福寿園でもサービス向上の一つの手法として平成3年から取り組みをはじめ今年で21年になりました。毎年多くの職員がこの活動に自主的に取り組み、それぞれの職場で身近な問題を解決してきました。

ここ養護では昨年3月に発生した東日本大震災を受けて防災意識が高まり、被災時に視覚障害を抱えながら安全な避難行動ができるのか職員だけでなく入所者からも不安の声が聞こえるようになってきました。そこで昨年は「地震発生時に自分の身の安全を確保しよう」をテーマに掲げ4月から9月までの半年間取り組みを行いました。毎年行われる施設の恒例行事と化している避難訓練をどのように意識改革できたのか、次号はその取り組みの成果について皆さまにお伝えしていきたいと思っております。

生活相談員より

ショートステイの受け入れも随時行っております。

現在欠員が1名あります。入所相談等ありましたら、

ぜひご連絡下さい。よろしくお願いいたします。

平成24年3月22日(休)現在

定員 80名 現在入所者 79名

ショートステイ 定員4名 現在入所 3名

担当者/主任生活相談員 山森達也 主任支援員 林美恵子

〒441-3413

愛知県田原市六連町神/釜9-3

TEL 0531-27-0008

FAX 0531-27-0828

URL <http://www.fukujuen.or.jp>

E-mail honbu@fukujuen.or.jp

